



釧路公立大学だより

# A Aurora



「捕食」 描者：佐藤 真菜（経営学科3年）

**東日本大震災により被災された学生に対し、引き続き経済的支援を行っています。**

この震災により入学金や授業料の納付が困難となった学生に対して、入学金の免除や授業料の減免を行っています。

ご相談については、事務局学生課までお問い合わせください。

## C O N T E N T S

学長メッセージ	2
新任教員紹介・活躍する教員	3
保健室だより・後援会・同窓会	4
新型コロナウイルス感染症対策について・オープンキャンパス	5
就職戦線最新情報・キャリアセンターだより	6
活躍する公立大生	7
インフォメーション・公開講座	8





## 道東の魅力

釧路公立大学学長 小路行彦

今年の夏は暑かったり、寒かったりで、体調の維持に気を遣う年であった。夏といえば、数年前の、釧路にしては結構暑い夏休みの1日に、思いがけない卒業生の訪問を受けたことがあった。1人は在学中の面識がない学生だったが、バスケットボール部に所属していたという学生で、札幌から後輩に会いに来たのだという。教員の在室は私だけだったので、寄らせて貰ったという。仕事の苦労話などをし、これから後輩とお酒を飲むのだといって帰って行った。もう1人は、基礎演習の学生で、東北大学に編入学して、その後京都大学の大学院に進学、この春に山形大学に職を得た人だった。これから演習時代の仲間と一杯やるのだという。その中の1人はこの宴会のために、わざわざ道北の紋別から駆けつけるというのだから、同期の友人の活躍が我が事のように嬉しかったのであろう。学生時代の繋がりはかくの如く貴重なもので、人の成功が自分の人生をも豊かに意味づける機能を持っているということができようか。

この元学生と、同期の皆の動向の話をした後、彼が、「基礎演習で取り上げて貰った本は、面白かったですね」と演習が話題になった。その本というのは、上田篤『都市と日本人』（岩波新書）である。副題には、「カミサマ」を旅するとあるように、岡山、東京、京都、鎌倉、安土、甲子園、北海道のカミサマを旅したものである。彼の専攻はミクロ経済学というから、その後の研究の道を選択する際に、役に立ったという訳ではなく、都市を取り上げるその切り口が、若い感性に響いたものようである。

先に触れたように、この本の最終章は北海道である。その頃、他の講義でもよく学生に紹介したのは、この章に記載された上田の道東評価である。最終章は、「世界一美しい道東の山野」、「ワッカ賛歌」で結ばれている。道東の中心には、屈斜路湖

や摩周湖をもつ阿寒国立公園があり、その周囲に、北から時計回りに網走、根室、釧路、北見といった都市がある。「わたしは）、北にある女満別空港を出発して、南の阿寒国立公園から西の大雪山系の山麓を通り、北にあるオホーツクの海のサロマ湖、そして東の網走へと車を走らせた。その途中の風景を見てわたしは、その山野の美しさに圧倒されてしまった。」日本の国土は汚く、イギリスやフランスの国土は美しいと思っていたが、道東に来て、このコンプレックスが吹っ飛んだ。とりわけ、湖と山は美しく、屈斜路湖、阿寒湖、摩周湖、そして雄阿寒岳は筆舌に尽くしがたいと評価の連続である。

上田の道東の旅は、車でまわる忙しい旅だったようで、まだ道東の魅力を十分に味わっていないように思える。最近、管内出身の学生と釧路管内各地の素晴らしい景勝地を訪ね歩く企画を構想していて、あちこち出歩いているが、上田が触れていない、釧路湿原と達古武沼、別寒辺牛湿原と厚岸湾に注ぐ別寒辺牛川、霧多布湿原と琵琶瀬川、火散布沼、藻散布沼など湖沼の沼の方にも素晴らしいものがある。それは壮大な自然そのものではないが、生活と融合した自然である。火散布沼、藻散布沼に浮かぶ漁に出た舟は、生活の穏やかさを象徴するような、のどかな佇まいを感じさせて、気持ちが和らぐ。

学生はこの自然の豊かさを十分に堪能しているだろうか。道東の自然観察をフィールドにした本学の「名門」部であるカヌー部は、部員が減少し、存亡の危機にあるという。カヌー部に限ったことではなく、道東を楽しむ他のいくつかの部もいつの間にか姿を消している。自然を媒介にした学生の繋がりが減少しているのである。管内出身者が地元の魅力を伝える活躍の場を構想しているのだが、打開のきっかけになるだろうか。

# 新任教員紹介



## 「新任のご挨拶」

講師 小 阪 裕 城

(担当科目：時事英語、国際関係論A、国際関係論B)

本年度より着任しました小阪裕城と申します。これまで長野や大阪の大学で教育・研究に従事してきましたが、このたび縁あって北海道に参りました。私の専門は国際関係論、国際機構論、アメリカ研究、および人権の歴史です。特に、人権を国際的に保障する体制がつくられてきた歴史を、国連のような国際組織や各国の外交政策だけでなくNGOや普通の人々の社会運動にも注目しながら研究してきました。道東で引き続き、人権やSDGsなどについて学生の皆さんと考えていきたいと思っています。

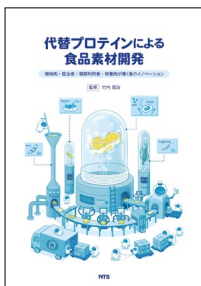
本学の授業では主に、「国際関係論A」で国際関係論の理論と歴史を、「国際関係論B」で日米関係を含むアメリカ研究を扱います。仕事に直結する実学への志向が強まる昨今、「理論は机上の空論」、「歴史はただの暗記科目」、いずれも「社会に出てから役に立たない」と思う学生もいるかもしれません。私が授業でしばしば強調するのは、歴史や理論を学ぶという事は単なる暗記ではないということです。歴史を学ぶということは、現在の問題を解く手掛かりを過去から探る営みで

す。理論を学ぶことは、物事を分析するための「ものさし」を獲得するという事です。理論の「ものさし」を当てることによって、目の前にある物事の特徴を把握し、さらなる理解のためのヒントを得ることができます。理論と歴史をバランスよく学ぶことで、グローバル社会という横軸と人類史という縦軸のなかで、21世紀を生きる私たちの位置を分析し、将来のヴィジョンを得ることが可能になります。

問題を発見し、適切な方法で解答を探っていく技法は、私たちが社会のなかで生き、あるいは組織のなかで働くうえでも、確実に役に立つものです。学生の皆さんには、日々直面する出来事から湧いてくる「なぜ？」を大切にしてほしいと思います。なぜテロや戦争が起こるのか。なぜ人は人を差別するのか。人類は感染症の脅威にどのように向き合ってきたのか。こうした疑問から学術的問いを設定し、歴史や理論を学び、主体的に物事を考え抜くプロセスの作法と面白さを、授業や演習の場でお伝えすることができればと思います。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

## 活躍する教員

本学で活躍されている教員の著書をご紹介します。



共著：川島 啓 准教授

### 代替プロテインによる 食品素材開発 ～植物肉・昆虫食・藻類利用食・ 培養肉が導く食のイノベーション～

(エヌ・ティー・エス、2021年7月)

世界の食肉需要は拡大し続けており、2030年には対2000年比70%増もの食肉消費が予測されています。他方、家畜用飼料の育成により多量の温室効果ガスの排出が懸念され、世界の圃場面積も伸び悩むなど、食肉生産の持続可能性や、安定的な供給が課題とされています。

そこで近年では持続可能なタンパク源として、植物由来食肉様食品(PBM)や藻類、昆虫食、生化学的プロセスにより作製された培養肉などのいわゆる「代替プロテイン」を活用する動向が世界的に広がっております。これらの試みは、畜肉などを摂取しないビーガン、ベジタリアンなどの倫理的

な消費者層や、SDGsを意識した戦略を立てている企業群などから、新しい生活様式の普及を受けて注目を集めています。

本書は、そうした代替プロテインの活用技術、製品の最新の開発状況についてまとめられています。

私が執筆した部分は代替プロテインがもたらすイノベーションの意義や、代替プロテインの市場動向、ベンチャー企業等のイノベーション動向についてとりまとめたものです。特に、植物性の代替プロテインは環境問題や動物福祉、健康問題、食のバリアフリーに貢献する解決策として近年市場が急成長しています。日本は豆腐などの大豆食品に慣れ親しんでいたため、代替肉という食品に積極的でない面がありますが、今後は大きなブームが予想されます。フードテック、アグリテックと呼ばれる分野での大きな成長機会に日本が取り残されないためにも、畜産業者や流通業者、食品加工業者や行政関係者は関心を持つ必要があると考えます。

### 表紙作品解説

## 「捕食」

描者：経営学科3年 佐藤 真菜

この絵は、命を感じる瞬間がどういった場面なのかを考えて描きました。食べることは他者の命を奪うこと、自身の命の糧にすることです。私にとって、特に身近で象徴的な命を表すのが食べることでした。鳥が魚を捕食している様子を描くことで、命のやり取りのその瞬間を、絵を見た人に感じてもらえればと思います。

この絵で特に描くのが難しかったのは、鳥の首から翼にかけての羽毛の部分です。柔らかな羽毛の質感が上手に表現できるように試行錯誤しました。



# 保 | 健 | 室 | だ | よ | り

## 『悩むより相談してみませんか？』

昨年来続く新型コロナウイルスの感染拡大は、「第5波」の様相を呈し、依然として収束が見通せない状況が続いております。全国でも高齢者を中心としたワクチン接種が進んではおりますが、今後しばらくはワクチン接種を受けていない若年層の感染が心配です。

このような長期にわたるコロナ禍の中で学生生活を過ごす若者にとって、先生や先輩、友人そして家族に直接会ったり、相談する機会も少なくなり、孤独や将来への不安から心身のバランスが崩れることも考えられます。

本学では、教職員による学生への声かけ、相談窓口のポスター掲示、メールなどで『悩むより相談してみませんか？』と、呼び掛けております。また、保健室では、年1回の身体測定の際に、生活状況の確認と視力や血圧・体重測定の再来室を勧めることで、一人でも多くの学生の健康確認ができるよう努めております。保護者の皆様方からも「ご飯、何食べた?」「今日の釧路の気温は?」など、メールやラインを活用して日々の何気ないやり取りで、お子様の体調確認を是非ともお願いしたいと思います。少しでも気になる事があれば、保護者の皆様から「保健室に行ってみたら」と一言かけて頂くと、学生も安心して保健室に来ることができます。内科医による健康相談や臨床心理士の資格をもった専門カウンセラーによる「心の相

談」も、月に複数回実施しておりますのでご活用いただけたいと思います。

☆保健室の開室時間 9:00～18:00(平日)

☆電話番号(直通) 0154-37-5390

☆メールアドレス hoken@kushiro-pu.ac.jp

**悩むより相談してみませんか?**

悩み事があるときや「話を聞いてほしい」というとき、生きづらさを感じるなど、このころの悩みをかかえているときは、その悩みを相談してみませんか。電話で相談しづらい方は、SNSなどでも相談できますので、一人で抱え込まず、ぜひ利用してみてください。少しでも気持ちが軽くなったり、何か解決の糸口が見つかるかもしれません。

**電話やSNS、チャットなどで相談することができます**

【あなたの居場所】  
24時間誰でも匿名で利用できるチャット相談窓口です  
<https://talkme.jp/>

【こころのほっとチャット】  
SNSやチャットを利用して相談することができます  
<https://www.npotms.or.jp/service/sns.html>

【よりそいホットライン】  
TEL 0120-279-338  
24時間電話で相談することができます  
<https://www.since2011.net/~yorisoi/>

【こころの健康相談統一ダイヤル】  
TEL 0570-064-556  
[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/hukushi\\_kaigo/seikatsuhogo/jisatsu/kokoro\\_dial.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/hukushi_kaigo/seikatsuhogo/jisatsu/kokoro_dial.html)

毎月、心理カウンセラーの先生が来学していますので、  
**相談室でカウンセリングを受けることができます。**  
カウンセラーの来学予定は**保健室**にご確認いただき、ぜひ**相談室**を利用してみてください。

些細なお困り事やお悩み事についても、お気軽に**学生課**や**保健室**にご相談ください。  
学生課: 37-5091 student@kushiro-pu.ac.jp  
保健室: 37-5390 hoken@kushiro-pu.ac.jp

## 後援会・同窓会による学生支援

釧路公立大学後援会と釧路公立大学同窓会から、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により経済的に困窮している学生を支援するための助成金をいただきました。

本学では、この助成金を活用し、7月1日から全学生(休学者除く)に対し、学内の食堂及び売店で使用できる「コロナに負けるな!KPU学生応援チケット2nd」として1人3千円分を配布しました。昨年実施した企画の第2弾となっており、今回の実施経費は全て後援会と同窓会にご負担いただいております。

配布にあたっては、各学年を3分割し、学生ごとに日時を指定するなど、感染対策を徹底して行いました。チケットを受け取った学生は、早速、学内の食堂や売店で使用したい!と嬉しそうにしておりました。ご支援いただいた釧路公立大学後援会、釧路公立大学同窓会の皆様、ありがとうございました。

このほかにも毎年、学生団体の遠征費用や就職支援事業に要する経費の一部を補助していただいております。



## 新型コロナウイルス感染症対策について

本学では、昨年3月に学長を座長とする「新型コロナウイルス感染症対策会議」を設置し、これまで授業の実施方針や学生の支援について、都度協議を重ね決定をしております。今後も、感染対策を徹底しながら学生の学習機会の確保と生活支援に努めてまいります。

### 現在実施している対策

#### 感染予防関連

- 出入口に非接触型検温器を設置
- 出入口及び各教室前に自動手指消毒器を設置（教室前には机上消毒用のティッシュペーパー及び廃棄用ビニール袋を併設）
- 教室内にCO<sub>2</sub>センサーを設置

- 教室内の座席間隔確保（1m程度）
- 教室等の清掃時にアルコールでの消毒
- 抗原検査簡易キットを用いた抗原検査（学内で体調不良となった場合）

#### 生活支援関連

- パソコン、ポケットWi-Fiの貸出（10台）
- 釧路公立大学学生応援事業「コロナに負けるな！KPU学生応援チケット2nd」の配布  
大学生協購買・食堂で利用できる金券（チケット）一人当たり3千円  
※昨年9月に1回目実施（一人当たり2千円）
- 新型コロナウイルス感染症に感染した一人暮らしの学生への食糧支援（後期から予定）

## オ | オ | プ | オ | キ | ャ | ン | パ | ス

令和3年度のオープンキャンパスが8月7日（土）に開催されました。今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、対面とオンラインを用意し、参加者が選択する形式としました。対面では、高校生と保護者等を合わせて215名、オンラインでは98名の方に参加いただきました。

当日は、「学部学科ガイダンス」「授業紹介」「大学生本音トーク」「キャンパスツアー」などのプログラムを実施しました。参加者からは、「学びの魅力が伝わって、志望度が高まった。」「大学生の話が聞くことができ身近に感じられるようになった。」「感染対策がしっかりされていて安心した。」などの言葉をいただき、充実し

た1日となりました。

遠方の方々におかれましては、やむを得ずオンラインでの参加を選択された方もいらしたかと思います。来年度は新型コロナウイルス感染症が終息し、自由に釧路の地に足を運べる世の中になることを願っております。

また、当日都合がつかず、参加できなかった方もいらっしゃることから、YouTube（下記QRコード）にてライブ配信のアーカイブを公開しております。この他、アーカイブとは別に「保護者向け大学説明」「サークル紹介」動画も作成しました。在学生の保護者の皆様もお時間がある時にご覧いただければ幸いです。

#### ●アーカイブ動画



#### ●保護者向け大学説明



#### ●サークル紹介





# 就 | 職 | 戦 | 線 | 最 | 新 | 情 | 報

## 卒業予定者の内定先リスト (現在の内定状況) 2021/09/16

- 農林漁鉱業** 藤井牧場
- 建設業** 茨城グランディハウス、オリエンタル白石、カワムラ、サンリフォーム、ジューテックホールディングス、双豊電気、第一水道工業、HOUSE innovation、不二建設、豊栄建設、北伸建設工業、北海電気工事、北海道セキスイハイム、宮坂建設工業、谷地工務店
- 製造業** 上田商会、カチタス、残間金属工業、東神電池工業、ニッコー、ホクレンくみあい飼料、保志、北海道イシダ、三星、モリタン
- 卸売・小売業** アインホールディングス、イオン東北、イオン北海道、岩手トヨタ自動車、内村、オーケー、オカモトグループ、クレタ、小松物産、新日東鋼管、スズキ自販北海道、生活協同組合コープさっぽろ、大丸、DCM、寺岡北海道、永浜クロス、ナラサキ産業、西垣林業、日通商事、ネクステージ、ネットトヨタ札幌、長谷川産業、羽根田商会、富士ホームエナジー、ほくやく・竹山ホールディングス、ホシザキ北海道、北海道ジェイ・アール商事、北海道酒類販売、北海道日産自動車、三田商店、三ッ輪商会、三好商会、ムトウ、メガスポーツ、モロオ、薬王堂、山本忠信商店、ヨドバシカメラ、リコージャパン北海道支社、リリアブル
- 金融・保険業** あいおいニッセイ同和損害保険、旭川信用金庫、岩手銀行、遠軽信用金庫、帯広信用金庫、北空知信用金庫、北見信用金庫、清水銀行、空知信用金庫、第四北越銀行、東海東京フィナンシャル・ホールディングス、東京海上日動火災保険、十勝信用組合、長岡信用金庫、東日本建設業保証、北都銀行、北門信用金庫、北洋銀行、北洋証券、北海道信用漁業協同組合連合会、北海道信用金庫、北海道信用保証協会、マネックス証券、室蘭信用金庫、山形銀行

- 運輸・情報通信** アイシーエス、エイチ・エル・シー、S I Cシステム、NTTデータMSE、カネシメ冷蔵、キューブシステム、釧路新聞社、クリエイティブ・コンサルタンツ、クロスキャット、サークレイス、シグマソリューションズ、システナ、ソフトウエア・サイエンス、帝国データバンク、トランスコスモス、日本アイ・ビー・エムデジタルサービス、東日本旅客鉄道、日立物流ダイレックス、北海運輸、北海道キューブシステム、北海道総合技術研究所、三ッ輪運輸、Minorソリューションズ、USEN-NEXT HOLDINGS
- 電力・ガス** 釧路ガス
- 不動産業** 生活プロデュース、トヨタレンタリース新札幌、日拓リアルエステート、ビッグ、ベングループ
- サービス** アウトソーシングテクノロジー、アレフ、石狩市農業協同組合、いわみざわ農業協同組合、エイチ・ビー・エヌ、帯広市川西農業協同組合、きたみらい農業協同組合、共成レンテム、くじら塾、新岩手農業協同組合、セコム上信越、大興産業、東京コンサルティングファームHR、東洋ワークセキュリティ、中標津町農業協同組合、日本KFCホールディングス、東川町農業協同組合、福原学園、ベネッセスタイルケア、北海道アルバイト情報社、北海道農業公社、マイナビ、芽室町農業協同組合、ヤマチユナイテッドグループ、吉岡経営センター、労働者健康安全機構
- 国家公務** 自衛隊（航空）、自衛隊（陸上）、法務省（盛岡地方検察庁）
- 地方公務** 網走市役所、小樽市役所、帯広市役所、北見市役所、釧路市役所、札幌市役所（消防）、静岡県警察、土幌町役場、八戸市役所、北海道警察、北海道庁（一般行政）、北海道庁（教育行政）

# キ | ャ | リ | ア | セ | ン | タ | ー | だ | よ | り

## ～希望の進路実現に向けて～

就職活動の早期化はどんどん進んでいます。正確には、企業の採用活動が早期化していると言った方が良いでしょう。

このため、企業は『リクナビ』や『マイナビ』などのベンダー企業に頼らずに学生と直接接する場をつくることに腐心しています。

そこで、インターンシップ(IS)に注力する、というよりも巧く使う企業が増え、本来採用活動とは明確に区別されるはずのISが採用活動となっており、大手企業では「学生の興味を引くための“アトラクション”」と指摘されるような内容のものもあるようです。

どんな形であれ、学生にとっては仕事や社会を知るための機会であることには変わりません。

キャリアセンターでは、可能な限り企業のそうした現状を伝え、学生たちが見た目に惑わされることなく、また、世の中の風潮に振り回されないようサポートしてまいります。

## 後期に実施する就職対策事業

10月	筆記試験対策講座 進路登録票説明会 経験を生かす！インターンシップ振り返り講座 Web選考対策講座 TOEIC IP 試験 漢字検定 一般常識対策模擬試験 釧路の企業を知る講座 履歴書対策講座・添削
11月	マナー・身だしなみ講座 企業訪問報告会 OB・OGに聞く ～仕事のアレコレ～（民間企業） エントリーシート攻略講座・添削 WEB SPI 受検会 内定者による就職相談会 秘書検定試験 グループディスカッション対策講座 就活メイクアップセミナー（女子学生対象） 模擬グループディスカッション OB・OGに聞く ～採用担当者が考える「こんな人が欲しい！」～ 面接対策講座 金融実務講座 ～就活に必要な人生設計～
12月	模擬面接（集団） OB・OGに聞く ～仕事のアレコレ～（公務員） 模擬面接（個人） 公務員試験説明会
1月	大人から見た企業研究講座 第一志望に内定する志望動機講座
2月	合同企業説明会攻略講座 就活直前対策講座 業界研究会 公務員模擬試験（公務員共通型） 公務員受験対策講座（春期集中） 公務員模擬試験（警察官・消防官型）
3月	合同企業説明会参加 無料バス 公務員模擬試験（国税専門官型） 公務員模擬試験（国家一般職型）

## 観光まちづくり研究部

部長 経済学科3年 村田 未紅

こんにちは、観光まちづくり研究部です。私たちは「数えきれない北海道の魅力を今よりももっと知り、学び、そして多くの人に伝える」をテーマに活動しています。主な活動内容は、①霧フェスティバルや益浦夏まつりなど釧路を中心としたイベントにボランティアスタッフとして参加すること、②北海道キッチンカーフェスティバルやキッチンカー買い物広場、あったかグルメまつりなど自分たちの手でイベントを主催すること、③北海道各地の観光業に注目して、どのような取り組みによって経済を回しているのかなど、実際に現地を訪れて目で見てより体感的に経済を学ぶことの3つです。

今年度は16名の活気あふれる新入部員を迎え、現在は計24名で活動しています。私たちの部活は自らの手で地域おこしに取り組むことができるという点が大きな魅力です。特にイベントの主催の際には、大きな責任が伴い大変なことも数多くありますが、

大きなやりがいを感じることができ、来場して頂いた方の笑顔を見られる瞬間ほど嬉しいことはありません。この部活で得た経験は今後待ち受けている就職活動のみならず、今後の人生にも必ず活かせると確信しています。

新型コロナウイルスの影響で“楽しむ時間”がどんどん奪われている中、市民の皆様が楽しめるイベントの数も大きく減少していますが、少しでも市民の皆様が笑顔を届けられるよう、今後も地域おこしに尽力していきますので、応援のほどよろしくお願ひします。



## 吹 奏 楽 部

部長 経済学科3年 高畠 優飛

こんにちは、釧路公立大学吹奏楽部です。人数は30人程度と小規模ですが、コンクールをはじめとした学外で演奏する様々なイベントに向けて、日々練習に取り組んでいます。今年の活動目標は「部としての成長」を掲げ、大会に向けての練習ではもっと良い演奏とは何かを追求しつつ活動してきました。今年開催された第58回釧路地区吹奏楽コンクールでは大学小編成の部で出場し、金賞を受賞することができました。これは、一昨年を超える結果であり「部としての成長」が達成された瞬間でもありました。

公立大吹奏楽部の強みは多様性です。公立大生は全国各地から学びに来ています。高校までは多様な形態で活動してきた部員がおり、全国で各々が得てきた経験が部内で融合することによって新たな試みや経験が生まれています。時には意見がまとまらず衝突しそうな時もありますが、活動目標を軸に自分たちにとって何がベストなのか考えて、部員全

員が楽しく練習できるように活動しています。また、大学から吹奏楽を始めた部員もいます。吹奏楽というと、楽器を吹くことにハードルを高く感じてしまいがちですが、多様性から生まれる経験と少人数だからこそそのチームワークを生かすことによって、初心者の方も楽器を吹くのが楽しいと思えるような環境にもなっています。

コロナ禍で練習時間が思うように確保できていませんが、目標のさらなる高みを目指すべく、このようなときだからこそできることを部員で考え、強みを活かしながら活動していきたいと思っています。





## インフォメーション

### K.P.U. フェスタ2021

K.P.U.フェスタ実行委員会委員長  
経済学科3年 大谷 凌輝

釧路公立大生、並びに保護者の皆様こんにちは。  
K.P.U.フェスタ実行委員会の大谷です。

昨年から続いている新型コロナウイルス感染症の収束が見えない世の中ではありますが、今年は感染症対策に万全を期したうえで、釧路公立大生のみが参加できる「step by step～ねばぎば釧路～」と題した学祭を行うことにいたしました。このタイトルには、新型コロナウイルスによって、学生生活を満喫できなかった皆様にとって今年の学祭が思い出となり、またこの思い出が活力となって勉学や就職活動をまた頑張ろうと思っていただきたい、という願いが込められています。

学生参加のイベントとしては、音楽祭やステージ企画、大抽選会などを開催します。昨年に引き続き花火を打ち上げる予定ですので、地域の多くの皆様に見て頂ければ幸いです。

今年は新型コロナウイルス感染症対策として、釧路公立大生のみが参加できるプログラムとなっておりますが、学生の皆様に盛り上がっていただけるよう当実行委員会も一丸となって準備して参ります。今後とも応援と御協力を是非よろしくお願いいたします。



## 令和3年度 公開講座の中止について

公開講座は、建学の理念である「地域に結びつき開かれた大学」を具体化するものとして、開学3年目の1990(平成2)年に始まりました。毎年、本学の専任教員が講師となり、釧路公立大学及び釧路市を除く釧路総合振興局管内の町村で開催しています。また、北海道が実施する道民カレッジの連携講座にも指定されてきました。

令和3年度の公開講座については、今般の新型コロナウイルス感染拡大の状況を鑑み、ご来場される方の健康及び安全を考慮した結果、開催を中止といたしました。毎年、公開講座を楽しみにしてくださっていた皆様方におかれましては、何卒ご理解いただきますよう、お願い申し上げます。

なお、令和4年度の公開講座開催については、改めて大学ホームページ等にて周知します。

### ◎2021年度後期授業料の納入について

後期授業料は10月29日までに納めてください。最寄の金融機関から、同封の「納入通知書兼領収書」でお振込みください。授業料の分割納入や減免を希望される場合は、受付期間に申請書を提出してください。

### 編集後記

この夏は釧路でも暑い日が続きました。もちろん(?)家にエアコンはないので、窓を開放していると色々な音が聞こえてきます。中でも気に入ったのが、自転車で駆け抜けていく高校生たちがスピーカーで流している音楽です。その音楽もさることながら、彼らの行為そのものに何か澆刺としたものを感じたのかもしれない。こういった若者ならではと思える光景に出くわすと、つい学生に話して解説をしてもらいたくなってしまいます。ただ、最近はそういう機会もめっきり少なくなり、対面だからこそできたことをどのように補えるのか自問する日々です。(R)

釧路公立大学だより 第64号  
2021年(令和3年)10月1日発行

◎発行元

釧路公立大学

〒085-8585 釧路市芦野4丁目1番1号

TEL 0154-37-3211

FAX 0154-37-3287

学生課: TEL 0154-37-5091

URL: <https://www.kushiro-pu.ac.jp/>

◎発行日

毎年2回(4月1日、10月1日)